

業務実績報告書の様式変更の概要(案)

1 変更点

(1) 項目

平成 26 年度までの業務実績報告書は、小項目ごとに法人の取組を記載していたが、中項目②ごとに記載することとする。

それに伴い、項目別評価も中項目②ごとに行うため、評価する項目数は半減する。

【項目別評価の変更例】

項目	記載事例	変更前	変更後
大項目	1 住民に対して提供するサービスその他業務の質の向上に関する目標を達成するための取組		
中項目①	1-1 診療事業		
中項目②	1-1-1 より質の高い医療の提供		IV~I
小項目	(1) 高度先進医療機器の計画的な更新・整備	IV~I	
	(2) 医師、看護師、コメディカル等の医療従事者の確保	IV~I	
	(3) 大学等関係機関との連携や教育研修の充実による優れた医師の養成	IV~I	

【項目別評価の数】

法人名	変更前	変更後
総合医療センター	67	31
多治見病院	62	30
下呂温泉病院	61	29

(2) 記載内容

平成 26 年度までの業務実績報告書は、法人の取組として計画の全般的な取組内容を記載していたが、「当該年度計画で特に進捗した取組」と「その他の主な取組／今後の課題・問題点」に分けて、ポイントを絞って記載することにした。

それに伴い、記載量が減少するとともに、併せて当該年度に何が進捗し何が進捗しなかったのか明確に確認できる。

【変更前】

項目 No.	中期計画	過年度の検証結果				H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		評価委員会の検証	
		2	2	2	2		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	検証結果	検証結果の説明、特筆すべき事項
01										



【変更後】

項目 No.	中期計画の取組項目	H27 年度計画で特に進捗した取組	その他の主な取組／今後の課題・問題点(●)	自己評価	評価委員会の検証	
					検証結果	検証結果の説明、特筆すべき事項
01						

2 法人が記載する際のポイント

- 中期計画に記載している小項目の内容は、「H27年度計画で特に進捗した取組」または「その他の主な取組／今後の課題・問題点」のどちらかの欄に記載するが、記載内容は主な事項とする(各小項目につき記載事項は一つが目安)。
- 記載した取組で、数値を示すことができるものは出来る限り記載する。
- 「その他の主な取組」と「今後の課題・問題点」は同じ欄に記載することになるため、「今後の課題・問題点」については文末に(●)を表記して区別する。